
東北芸術工科大学と JA 山形市（山形市農業協同組合）が
「エコリノベーションプロジェクト」を開始！
連携事業の開始にあたり共同記者発表を 4 月 18 日（火）に開催

東北芸術工科大学(学長:中山ダイスケ/山形市上桜田、以下本学)と JA 山形市(山形市農業協同組合・代表理事組合長:大山敏弘、以下 JA 山形市)は、賃貸アパート等管理戸数県内最多 3,100 世帯を超える賃貸物件のうち、株式会社ジャオ(JA 山形市 100%出資の協同会社)が所有している賃貸集合住宅を対象として、「エコリノベーションプロジェクト」を開始します。

本事業は、SDGsに繋がる安全・安心な住まいの提供への取り組みとして、建物の長寿命化による組合員(オーナー)の経済的負担の軽減と、環境負荷低減を実現させるべく、リノベーションによる物件維持管理の可能性を検証し、JA 山形市管理物件のこれからの賃貸事業モデルの構築を目指すとともに、対象物件が山形駅西口から徒歩 10 分程の好立地に位置することから、山形の街なかで豊かに暮らすライフスタイルの提案を目指します。

当日は、JA 山形市の大山代表理事組合長及び中山学長等が登壇し、連携事業の全体像について解説を行います。つきましては、本件をより多くの方に知っていただきたく、取材・広報のお願いを申し上げます。

■JA 山形市について

1948 年 4 月に設立認可を受け創立 75 周年を迎える農業協同組合で、山形市内一円を営業エリアに信用事業を兼営する総合農協です。主な総合事業は、購買販売事業・信用事業・共済事業・不動産事業・農業者経営支援事業・健康福祉事業・遺言信託代理店業務で、不動産事業は 1973 年 5 月から開始し 50 周年の節目となります。2014 年 8 月に地域の農業振興と活性化を図り、東北で唯一の産地である「山形セルリー」の農業みらい基地創生プロジェクトを立ち上げ、JA山形市まるごとブランド化に取り組んでいます。また、山形市とJAやまがたとの三者連携協定を経て、農業振興を通じ地域の暮らしを支援し持続可能な活力ある地域社会を目指すと共に、JAの総合事業を通じ都市農業の未来と豊かな地域社会の実現に取り組んでいます。

■記者発表概要

日時:2023 年 4 月 18 日(火) 11 時 00 分~11 時 30 分頃(受付 10 時 40 分~)

会場:東北芸術工科大学(山形県山形市上桜田 3 丁目 4 番 5 号) 本館 6 階第1会議室

<東北芸術工科大学と JA 山形市との連携事業の始動発表>

- ・ JA 山形市に関する説明 (大山敏弘代表理事組合長)
- ・ 連携目的と連携事業に関するご説明 (佐藤啓不動産部部長)
- ・ 教育連携について (中山学長)
- ・ 事業開始にあたっての抱負 (佐藤充准教授)
- ・ 質疑応答/フォトセッション

■出席者

JA 山形市:大山敏弘(代表理事組合長)、佐藤安裕(代表理事専務)、佐藤啓(不動産部部長)

齋藤萌(総務部 広報担当)

本学:中山ダイスケ学長、佐藤充准教授(建築・環境デザイン学科)、加藤優一専任講師(建築・環境デザイン学科)

【ご参加申し込み】

本会見へご参加希望の場合には、事前に以下 FAX 用紙を送付いただくか、下記問い合わせ先までご連絡ください。よろしくお願いいたします。

■本件に関する問い合わせ先 : 東北芸術工科大学 地域連携推進課 担当: 大場

TEL: 023-627-2199 FAX: 023-627-2081 (平日 9:00~17:15)、Mail: ooba@aga.tuad.ac.jp

東北芸術工科大学 地域連携推進課 宛

取材申込書

FAX : 023-627-2081

4月17日(月)16:00まで FAX にてご返信ください。

JA 山形市と東北芸術工科大学との連携事業開始の記者発表

4月18日(火) 11:00~

御社名

参加者代表名

代表者携帯番号

— —

参加人数

_____ (人)